

1) 冊子の活用について

本冊子は、昨年度発行した「サクシード」(理解・言語事項編)に引き続き、中学校・高等学校生徒の思考力・表現力の育成を図ることを目的として作成された学習指導資料です。

思考力・表現力の育成は、一朝一夕にできるものではありません。しかし、日々の授業において生徒一人一人のよさを引き出すとともに、深く考えさせる授業を積み重ねることにより思考力・表現力は着実に身につけてくるものであります。

本冊子では、思考力・表現力の中核をなし、中学校、高等学校をとおして共通の土台をなしている「発想」を中心に据え、主題・要旨、構想・構成、推敲、発表という表現活動の一連の内容をまとめてあります。

各学校においては、生徒一人一人の思考力・表現力を育成するために、授業等で工夫をしながら活用していただければ幸いです。

具体的な活用方法

● 授業における参考資料として

思考力・表現力の育成について、「発想」を中心にして、考えることの喜びを実感させるためのポイントや実践例を盛り込んであります。「授業の窓」には、主に中学校の教科書から関連する部分を掲げてあります。

また、「考えてみよう」「書いてみよう」という課題欄を設けてありますので、授業において生徒に考えさせるとともに、生徒の自学・自習においても活用してください。

● 作文・小論文のサブテキストとして

各内容ごとに示唆に富んだ内容を含む文章等をいくつかあげてあります。豊かな発想を生みだし、確かな表現力を育成するためのヒントにするとともに、授業及び授業外の作文・小論文の指導等において活用してください。

● 「サクシード」との併用

昨年度発行した「サクシード」は、理解領域を中心にした内容を掲げてあります。総合的な国語力を育成する観点からも、本冊子と併用していただければ幸いです。また、巻末に思考力・表現力の育成に関する参考文献をまとめてありますので参照してください。